

参加申し込みについて

- ①下記の参加申込書にご記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
 - ②申込書受領後、参加費お振込期限をお知らせいたします。FAX番号のご記入のある方にはFAXでの返信、その他の方には郵送でお知らせいたします。
 - ③期限までに、受講料を右記口座へお振り込みください。
 - ④受講料の振込を確認し次第、受講票をFAXまたは郵送にてお送りいたします。
- ※ご入金後のキャンセルにつきましては、受講料のご返金はできかねますので、あらかじめご了承ください。

***申し込み締め切り 2019年12月2日(月)**

参加申込書 地域づくりに関わるコーディネーターのための研修・交流会 at 名古屋 **送信先** FAX:075-644-5583

郵送先

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター
京都事務所
〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町1-4

振り込み先

京都信用金庫 吉祥院支店 (店番015)
口座種別：普通 口座番号：3014599
名義：トクヒ)ゼンコクコミュニティライフサポートセンター

氏名	役職	職種	懇親会参加の希望
1)			有 / 無
2)			有 / 無
3)			有 / 無
4)			有 / 無
所 属			
住 所	〒		
TEL	()	FAX	()
E-mail	講座案内はEメールでの配信も行っております。案内をご希望の方は、アドレスをお知らせください。 @		

現在、地域づくりでどんなことに取り組んでいるか、お書きください。

*ご記入いただいた所属名と活動内容は、当日参加者に配布する資料に掲載させていただきます。

地域づくりに関わる コーディネーターのための 研修・交流会 at 名古屋

2019年12月15日(日) 10:00~17:15 (受付開始9:30~)



会場 AP名古屋.名駅8階 会議室

名古屋市中村区名駅 4-10-25 名駅IMAIビル(JR名古屋駅徒歩約5分)

対象 生活支援コーディネーター、社会福祉協議会の地域福祉担当者、保健師、地域おこし協力隊、集落支援員、地域政策・市民協働担当者、公民館関係者、地区社会福祉協議会役員、まちづくり協議会等
地域運営組織役職員、商工業者など、地域づくりに関心のある方はどなたでも。

定員 100人

受講料 3,000円

そのほかの会場

- 福岡会場** 2019年11月24日(日)10:00-17:15
天神ビル11階 10号会議室
福岡市中央区天神2丁目12番1号 (地下鉄天神駅直結)
- 東京会場** 2019年12月14日(土)10:00-17:15
ビジョンセンター永田町6階「ビジョンホール」
東京都千代田区永田町1-11-28 合人社東京永田町ビル
(東京メトロ永田町駅徒歩0分)



AP名古屋.名駅8階 会議室
名古屋市中村区名駅 4-10-25 名駅IMAIビル
(JR名古屋駅徒歩約5分)



ほかの会場の詳細やほかのイベントについては、
左のQRコードにアクセスしていただくか、
<https://www.clc-japan.com/events/> よりご確認ください

*Wordのフォーマットでご提出される方はホームページ(<http://www.clc-japan.com/events/detail/6388>)よりデータをダウンロードし、必要事項を入力の上、data@clc-japan.comまでお送りください。

地域づくりに関わるコーディネーターのための研修・交流会 at 名古屋

誰もが住み慣れた地域で、つながりと生きがいをもって豊かに暮らすために、地域ではさまざまなコーディネーターが活躍しています。生活支援コーディネーターや社会福祉協議会の地域福祉担当者、ボランティアコーディネーターのほか地域おこし協力隊、集落支援員、わがまちをよりよくしようと活動する住民リーダーや商店主など、分野を超えて、その思いは一つです。

地域でともに支え合う「地域共生社会」の実現に向けて、これらの多様なコーディネーターが都道府県域を超えて交流し、また地域アプローチ等などの具体的な手法や取り組みを学び合う場を全国4ブロックで開催いたします。コーディネーター仲間の輪を広げませんか？

○名古屋会場プログラム

午前の部

- 9:30 - 10:00 受付開始
10:00 - 10:10 開会
10:10 - 11:00 鼎談「いま地域から求められるコーディネーターとは」
地域づくりは、制度としてトップダウンはできません。コーディネーターに求められる姿勢や地域との関係づくり、評価について、住民の目線、行政の目線から熱く語り合います。

託老所あんき・縁側プロジェクト(愛媛県)	代表	中矢 暁美
東近江市(滋賀県) 総務部まちづくり協働課	主事	溝江麻衣子
東北福祉大学 総合マネジメント学部	教授	高橋 誠一

- 11:05 - 12:35 実践報告「地域づくりの実際と工夫」
地域づくりには、分野も制度も関係ない!そこに流れる、たっぴりの工夫と信念を、3人のコーディネーターの実践報告から学びます。

パネラー		
文京区社会福祉協議会(東京都) 地域福祉推進係	地域連携ステーション(フミコム)	
係長	浦田 愛	
肝付町地域包括支援センター(鹿児島県)	参事兼包括支援係長・保健師	能勢 佳子
NPO法人すずの会(神奈川県)	代表	鈴木 恵子

コーディネーター		
中津市社会福祉協議会(大分県)地域福祉課	課長	吉田 瑞穂

午後の部

- 12:35 - 13:30 休憩/ランチ交流タイム
13:30 - 14:50 演習1/実践発表を聞いた感想・気づきを共有しよう
14:50 - 15:30 セッション「地域住民とコーディネーターが紡ぐ地域共生社会」
地域共生社会における地域づくりについて、現場実践者と政策担当者が意見を交わし、これからのコーディネーターのあり方を考えます。

パネラー		
厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室兼地域共生社会推進室	室長	吉田 昌司
宮田村(長野県) 福祉課福祉係	係長	山下 孝一

コーディネーター		
全国コミュニティライフサポートセンター	理事長	池田 昌弘

- 15:45 - 16:25 演習2/コーディネーターに求められること
16:25 - 17:10 まとめ
厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室兼地域共生社会推進室
室長 吉田昌司
宝塚市社会福祉協議会(兵庫県) 常務理事 佐藤寿一
東北福祉大学 総合マネジメント学部 教授 高橋誠一

- 17:10 - 17:15 閉会
17:45 - 懇親会(希望者のみ/参加費別途3,300円) 会場から徒歩圏内のお店を予定しています。

昼食を持参していただき、食べながら交流しましょう!

地域づくりにおけるアンテナの立て方は?

活動紹介

文京区社会福祉協議会(東京都)

224,552人(2019年9月1日現在)が住む東京都文京区では、地域福祉活動計画にのっとり、2012年から順次地域福祉コーディネーターを配置。地域福祉コーディネーターは生活支援コーディネーターを兼務し、個別支援と地域支援の両輪で活動に取り組んでいる。ゴミ屋敷の清掃、ひきこもり支援などから地域会議や福祉勉強会の開催に至ったり、空き家を活用して誰もが気軽に立ち寄れる「こまじいのうち」をはじめとした地域の居場所の立ち上げを進めている。また、「福祉という看板では来ない人」と積極的につながり、そういう人たちの力を地域の中に注ぎ込むことが課題と考え、「フミコム」という中間支援の相談窓口を開いている。

肝付町地域包括支援センター(鹿児島県)

人口15,237人、高齢化率40.9%(2019年8月末時点)の肝付町では、空き家を活用した小学校区単位の地域拠点「結いの家」と、拠点運営を担う住民グループの組織化を推進。日常生活圏域(第2層)である6小学校区のうち、3小学校で「結いの家」が開設され、住民主体のサロン、配食、見守り、ボランティア活動などを進展。生活支援コーディネーターは第1層が3人で、町社会福祉協議会、町地域包括支援センター(町直営)、町シルバー人材センターに各1人配置。第2層は町社協に配置(現在2人、将来は6人に)。

NPO法人すずの会(神奈川県)

神奈川県川崎市宮前区野川地区を中心に活動するすずの会。在宅介護経験のある代表とPTA仲間5人で1995年に発足し、ミニデイサービス、バリアフリー旅行、介護保険外の支え合い活動、介護相談、気になる人を囲んだお茶会「ダイヤモンドクラブ」などの高齢者等への支援活動のほか、ボランティア団体、専門団体、医療関係者、介護保険事業所などで組織する地域ネットワーク「野川セブン」を2000年に設立。それぞれの力を出し合い、オーダーメイド型の支援体制を地域でつくっている。2014年1軒家を借り「すずの家」を開設。川崎市の総合事業住民主体モデルを受託している。川崎市宮前区の人口231,595人、高齢化率20.2%、野川地区人口27,183人、高齢化率24%(2019年6月末日現在)。

主催 & お問い合わせ

特定非営利活動法人
全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)
京都事務所

〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町1-4
TEL 075-644-5582 FAX 075-644-5583
E-mail clc@clc-japan.com
URL <http://www.clc-japan.com/>